

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみをうけ、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなり。

アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼 拝 毎日曜 午前10:10より
日曜学校 毎日曜 午前9:30より
祈り会 毎水曜 午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*キリスト教Q&A, 教会の歴史講座など随時

*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2023. 7. 30.

ピラトはまた出て来て、言った。「見よ、あの男をあなたたちのところへ引き出そう。そうすれば、わたしが彼に何の罪も見いだせないわけが分かるだろう。」イエスは茨の冠をかぶり、紫の服を着けて出て来られた。ピラトは、「見よ、この男だ」と言った。祭司長たちや下役たちは、イエスを見ると、「十字架につけろ。十字架につけろ」と叫んだ。ピラトは言った。「あなたたちが引き取って、十字架につけるがよい。わたしはこの男に罪を見いだせない。」ユダヤ人たちは答えた。「わたしたちには律法があります。律法によれば、この男は死罪に当たります。神の子と自称したからです。」

(ヨハネ19:4~7)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年7月30日

No.31

聖霊降臨後第9主日礼拝

司式 長老武藏 学

招きの言葉：ヨハネ13：34～35

■あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。

奏楽 ハートマン純子
讃美歌 21-26

聖書 使徒言行録21：37～22：5 (新p257)

祈り
説教 「閉ざされる宗教、開かれる信仰」
牧師 稲生義裕

讃美歌 21-342
信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金 (裏面に)
主の祈り

頌栄 21-29

祝祷
アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

37 パウロは兵營の中に連れて行かれそうになったとき、「ひと言お話ししてもよいでしょうか」と千人隊長に言った。すると、千人隊長が尋ねた。「ギリシア語が話せるのか。」

38 それならお前は、最近反乱を起こし、四千人の

暗殺者を引き連れて荒れ野へ行った、あのエジプト人ではないのか。」

39 パウロは言った。「わたしは確かにユダヤ人です。キリキア州のれっきとした町、タルソスの市民です。どうか、この人たちに話をさせてください。」

40 千人隊長が許可したので、パウロは階段の上に立ち、民衆を手で制した。すっかり静かになったとき、パウロはヘブライ語で話し始めた。

1 「兄弟であり父である皆さん、これから申し上げる弁明を聞いてください。」

2 パウロがヘブライ語で話すのを聞いて、人々はますます静かになった。パウロは言った。

3 「わたしは、キリキア州のタルソスで生まれたユダヤ人です。そして、この都で育ち、ガマリエルのもとで先祖の律法について厳しい教育を受け、今日の皆さんと同じように、熱心に神に仕えていました。」

4 わたしはこの道を迫害し、男女を問わず縛り上げて獄に投げ、殺すことさえしたのです。」

5 このことについては、大祭司も長老会全体も、わたしのために証言してくれます。実は、この人たちからダマスコにいる同志にあてた手紙までもらい、その地にいる者たちを縛り上げ、エルサレムへ連行して処罰するために出かけて行ったのです。」

—2023年2月5日総会にて決議—
《2023年度主題》『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～47

礼拝後 高校生以上の集い 朝弁当準備

今週の集い

- ・31日(月)7:30 朝弁当
9:00 「夏休み宿題やろうぜ」 オリエンテーション
10:00～「夏休み宿題やろうぜ」
- ・1日(火)10:00～16:00 「夏休み宿題やろうぜ」
- ・2日(水)10:00 ご近所さんとの健康作りの会

10:00～17:00 「夏休み宿題やろうぜ」 まとめの会

10:30 祈り会 I (休会)/18:00 II (LINE 参加可能)

- ・3日(木)9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00 弁当の仕込み、食材受け取り
(10:30～11:00 移動スーパー「とくし丸」来訪)

- ・4日(金)9:00 弁当準備(11:30 路上, 12:00 札バブ・聖公会にて, 12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)

牧師の予定 (上記以外)

- ・31日(月)6:00 朝弁当準備
- ・3日(木)13:00～15:00 食材受け取り2件
- ・5日(土)9:30 演奏家対応

次主日の予告 (2023年8月6日) 聖餐執行

礼拝 聖霊降臨後第10主日礼拝 (ライブ配信)
聖書 使徒言行録22：6～11 (新p258)
説教 「光の輝き」

讃美歌 I-545、533、202、539

司式：長老大塚玲子 奏楽：ハートマン純子
礼拝後 聖書素読の会 (申命記4章～)

高校生以上の集い 13:00～8月定期小会

前週の報告

- ・23日(日)礼拝出席27, 子ども0, 幼児0,
礼拝献金 ¥18,650 高校生以上の集い:5名
- ・26日(水) 祈り会 I:5名/II:4名
- ・28日(金)とよひら食堂:360食(教会108, 札バブ110,
聖公70, 大通22, 薄野33, 配達5, ボラ18 (12食))

お知らせ

*明日7月31日(月)7:30～朝弁当
9:00～「夏休み、宿題やろうぜ！」開始 (8月2日まで)
地域の子どもたちと夏休みの宿題に取り組み遊び・食事を共にします。

*高校生・専門学校生・大学生・ユースのボランティアを募集しています。

*8月12日(土)第1回とよひら食堂夏フェスタ
10:30～15:30 とよひら食堂 第1回夏フェスタ